



「波状文の器」 神谷英介（1996年）

高浜市やきものの里かわら美術館企画展

かわら美術館の やきもの

開催期間 9月5日(土)～27日(日)

観覧時間 午前9時～午後5時

(観覧券の販売は、午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上200円(160円)、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金、または高浜市内在住者料金。

休館日 月曜日(9月21日は開館)、9月24日(休)



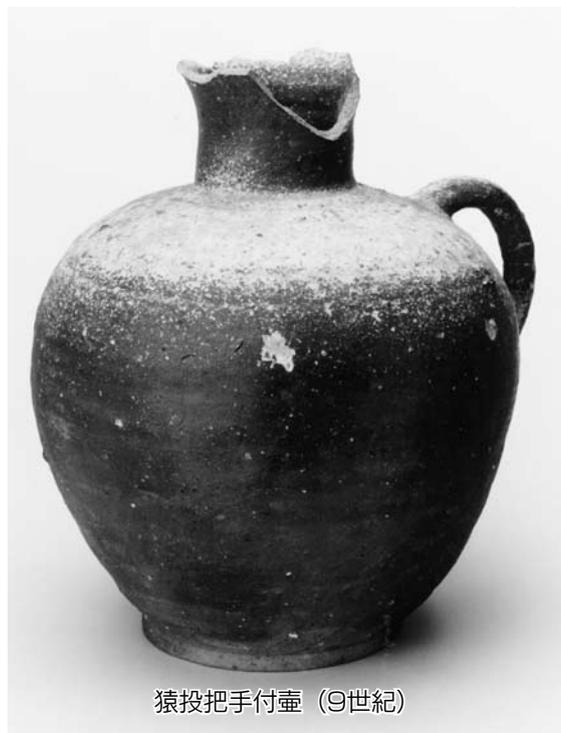
伊万里染付芙蓉手VOC皿(18世紀後半)

かわら美術館では、「やきものの里」の名にふさわしい作品の収集を進めてきました。

神谷英介氏をはじめ高浜の地で活躍する作家の現代陶芸の作品、猿投や瀬戸、常滑、伊万里など、古くから名を馳せた窯業地の製品など、多岐に渡ります。

本展覧会では、かわら美術館がこれまでに収集したやきものの作品と、やきもののある風景を写した写真作品を紹介します。

また、かわら美術館の新しい収蔵品として、昨年度に開催された「第46回朝日陶芸展」のグランプリ受賞作である森克徳氏の「銀の連想」を改めてお披露目します。



猿投把手付壺(9世紀)

<関連行事>

・ギャラリートーク

と き 9月23日(水) 午後2時～

・陶芸教室で縄文土器を作ろう!

と き 9月13日(日) 午後1時～

参加費 高校生以上1,200円、
中学生以下470円

申込受付 8月15日(土) 午前9時から、
直接来館またはファクスで

問合せ先 かわら美術館 ☎52-3366